



# なのみ通信

令和4年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 7月20日 第5号

## 子どもが創る学校

3年生理科の学習です。実験の様子をタブレットで撮影したり、タブレットを使って交流したりと、子どもたち同士で学びを創っています。



## 学校での活動を支える子どもたち・・・ありがとう!

長い1学期を経て、子ども達は夏休みを迎えようとしています。先週まで、職員は「あゆみ」作成の佳境にあり、一人一人の子どもたちの頑張りや成長を「所見欄」に記していきました。518名の子どもたちの頑張りや成長の様子を「あゆみ」を通して見させていただきました。子どもたちの1学期の頑張りや成長の様子が伝わりとても嬉しい気持ちになります。

さて、学校での活動を支えるその背景には、「みんなのために」と頑張っている子どもたちの姿があります。6月末から、水泳の授業が始まりました。日々猛暑が続くなか、プールでの水遊びや水泳の授業は子どもたちが楽しんでいる学習の一つです。この水泳の授業ができるのは、6月17日にプール掃除をしてくれた5年生のおかげです。少しでもきれいに一人一人の子どもたちが一所懸命、掃除をしてくれました。



プールで水泳学習を楽しむ子どもたち

また、職員室では、委員会の子供達が「給食時間のお昼の放送」をしています。写真は、放送のための練習の様子です。「もっとゆっくりでもいいんじゃない。」と隣の友だちが声掛けしてくれています。すてきな放送をしてくれる委員会の子供たちは、「みんなのために」と毎日、頑張っているのです。



お昼の放送を練習している様子（委員会）

学校での様々な活動の背景には、それを支える子どもたちの姿があります。高学年として、委員会としてだけでなく、だれかのために支える姿は、それぞれの学級にもたくさん詰まっています。「子どもが創る学校」には、見えないところで頑張っている子どもたちの姿と、それに「ありがとう」と感謝できる心がとても大切だと感じます。1学期、そんな姿をたくさんみることができました。

**「時間」をコントロールする**

七月十六日、めくばーるで開催された「筑前町青少年育成町民会議」の研究に参加しました。テーマは「スマホ・SNS」についてです。

学校においても子どもたちの「スマホ・SNS」の利用は、大変危惧される場所でもあります。スマホ時代が到来する現在、どのように向き合っていけばよいのか考えるヒントをいただきました。

その中で、印象に残ったのが、「時間をコントロールすることです。もちろん、ゲームやスマホを使う時間をルールとして決めていくことも大切ですが、等しく与えられている一日（二十四時間）を自分の大切な時間として、どう使っていくか。スマホやゲーム等に多くの時間を奪われるのではなく、スマホ以外の楽しみを見つけたら、没頭できるものを見つけたら、自分の時間を有意義に使うとすると、気持ちが大切だと言います。

これから夏休みに入ります。これまでは、多くの時間を学校で過ごしてきましたが、夏休みは、時間をコントロールすることが大切になります。

スマホやゲーム以外の楽しみを見つけていくか。夏休みに入り、お子様と一緒に考えていただけましたらありがたいです。「スマホ・SNS」では得られない体験や経験を・・・。